

(力) 課題番号6

課題分野：Ⅰ		課題名：「大和野菜「味間いも」の振興」	
対象： ①～③「味間いも」生産者		計画期間：H27～29	
		農林振興事務所名：中部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果	
①生産者組織の活動支援 ②生産安定支援 ③加工品開発支援	①生産者組織設立支援、知財アドバイザーとの相談会支援 ②栽培指導、優良種いも増殖手法の試行 ③加工商品開発支援	①生産者組織設立。統一袋での販売開始。 ②2種類の手法の実用性を確認。 ③加工品1品開発。	

総合評価（コメント）
A：4名 ■非常に魅力的な地域産物と考えられるので、PR含め、多面的な取り組みを一層期待する。 ■県の推し進める戦略の中で、重要な位置づけになっていると思われるので、頑張ってもらいたい。大和野菜の他の品目に比べ、面積拡大の可能性の高い品目ではないかと思う。 ■奈良県の伝統野菜「味間いも」の普及活動はおおむね適切である。
B：2名 ■知名度の向上策や加工品のバリエーションも少ない。高齢化など課題は残る。 ■「味間いも」のブランド化に向けた体制は整ったようなので今後の生産拡大、加工品開発などに期待する。

普及指導計画への反映状況等
■生産者組織の円滑な活動支援を行いつつ、生産拡大やブランド化、新たな加工品開発に取り組んでいく。生産拡大については、伝統野菜を栽培し続けるうえで最も重要な優良種芋の安定供給体制の整備を図るとともに、新規生産者の確保を図る。PR・ブランド化については、引き続きイベントへの出展支援や商標登録に向けた支援を行う。また、新たな加工品開発については、加工に意欲的に取り組むグループに対し、加工技術のみならずパッケージやラベルの作成といった商品化技術についても支援を行う。